

科目ナンバリング		U-LAS70 10001 SJ50					
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：医生物学入門 ILAS Seminar: Introduction to Life and Medical Sciences			担当者所属 職名・氏名	医生物学研究所 准教授 牧野 晶子 医生物学研究所 助教 谷本 佳彦 医生物学研究所 教授 野々村 恵子		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナル(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2025・前期	受講定員 (1回生定員)	10(10)人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	月5	教室	南部総合研究1号館・医研1号館1階会議室(134室)(医・薬・病院構内)		使用言語	日本語	
キーワード	ウイルス学関連 / 免疫学関連 / 老化 / メカノセンシング / 生命システム						
[授業の概要・目的]							
<p>医学と生物学の学問領域では、生命現象の基礎的・総合的な理解のために多くの発見・知見の蓄積が進んできました。また、疾患の原因解明、予防・診断・治療法開発も進んでいます。しかし、未だ分かっていない生命現象や予防・診断・治療法がない疾患が数多くあります。本セミナーでは、「医生物学」のなかでもウイルス感染症/免疫領域、細胞/組織再生医科学領域、生命システム領域を中心に、複数の最先端の学問・研究内容にふれる機会を提供し、議論を通じて、医生物学研究の概要を学びます。さらに、関連したテーマについて、各自が調査・発表してもらいます。</p>							
[到達目標]							
<p>講義、調査、議論、発表を通じて、医生物学に関する基礎的理解を深め、論理的思考と問題解決能力、考察力、プレゼンテーション能力を身につける。</p>							
[授業計画と内容]							
<p>最先端の医生物学のトピックスについて、入門的な知識を学び、議論を通じて理解を深める。具体的には以下に示す内容を取り上げる。</p> <p>第1回(牧野 晶子)： 医生物学入門の概要と授業のガイダンス</p> <p>第2回 - 第4回(牧野 晶子)： ウイルス研究入門：ウイルスの基本を理解し、宿主とウイルスの相互作用、ウイルスと免疫の攻防、ウイルスの医学応用について学び、議論する。</p> <p>第5回 - 第9回(野々村 恵子)： メカノセンシング生理学入門：循環器系や呼吸器をはじめとするヒトの体の臓器の機能において、機械受容(メカノセンシング)が重要な役割を果たすことを理解する。関連する最新研究を学び、議論する。</p> <p>第10回 - 第14回(谷本 佳彦)： 老化・感染研究入門：常在細菌叢とヒトとの有益・有害な関連について、微生物とモデル実験動物を用いた老化・感染研究を通じて理解する。また、モデル生物である線虫(C. elegans)の観察や初歩的実験を体験しながら議論する。</p>							
ILASセミナー：医生物学入門(2)へ続く							

ILASセミナー：医生物学入門(2)

第15回(牧野 晶子):
学習到達度の評価:全体の討論

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

出席と参加の状況、レポートおよび発表(75%)とゼミ中の討論への参加状況(25%)により評価します。

【教科書】

プリント配布

【参考書等】

(参考書)
授業中に紹介する

【授業外学修(予習・復習)等】

毎回の講義内容について復習し、次回講義において討論するための準備をしておくこと。

【その他(オフィスアワー等)】

【主要授業科目(学部・学科名)】